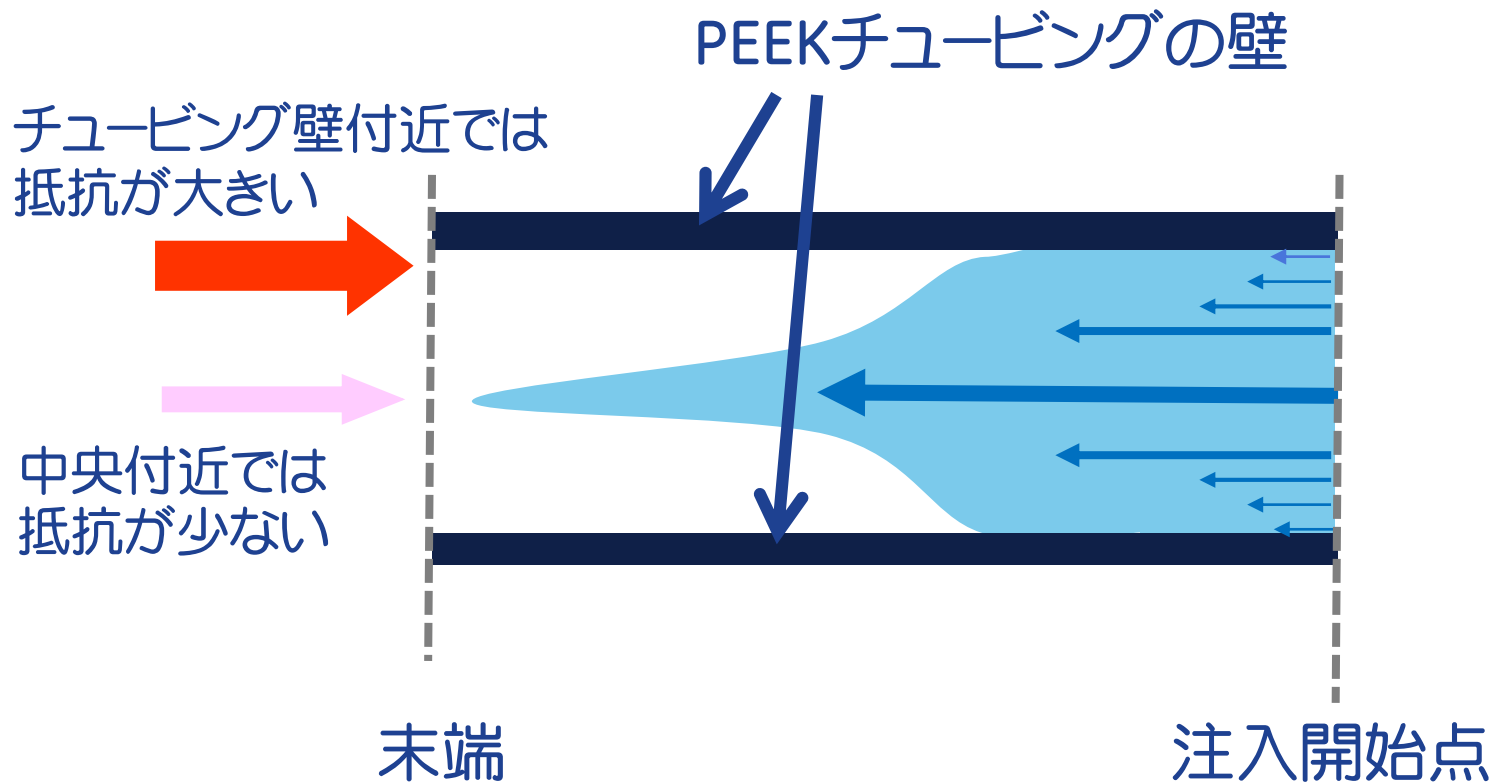
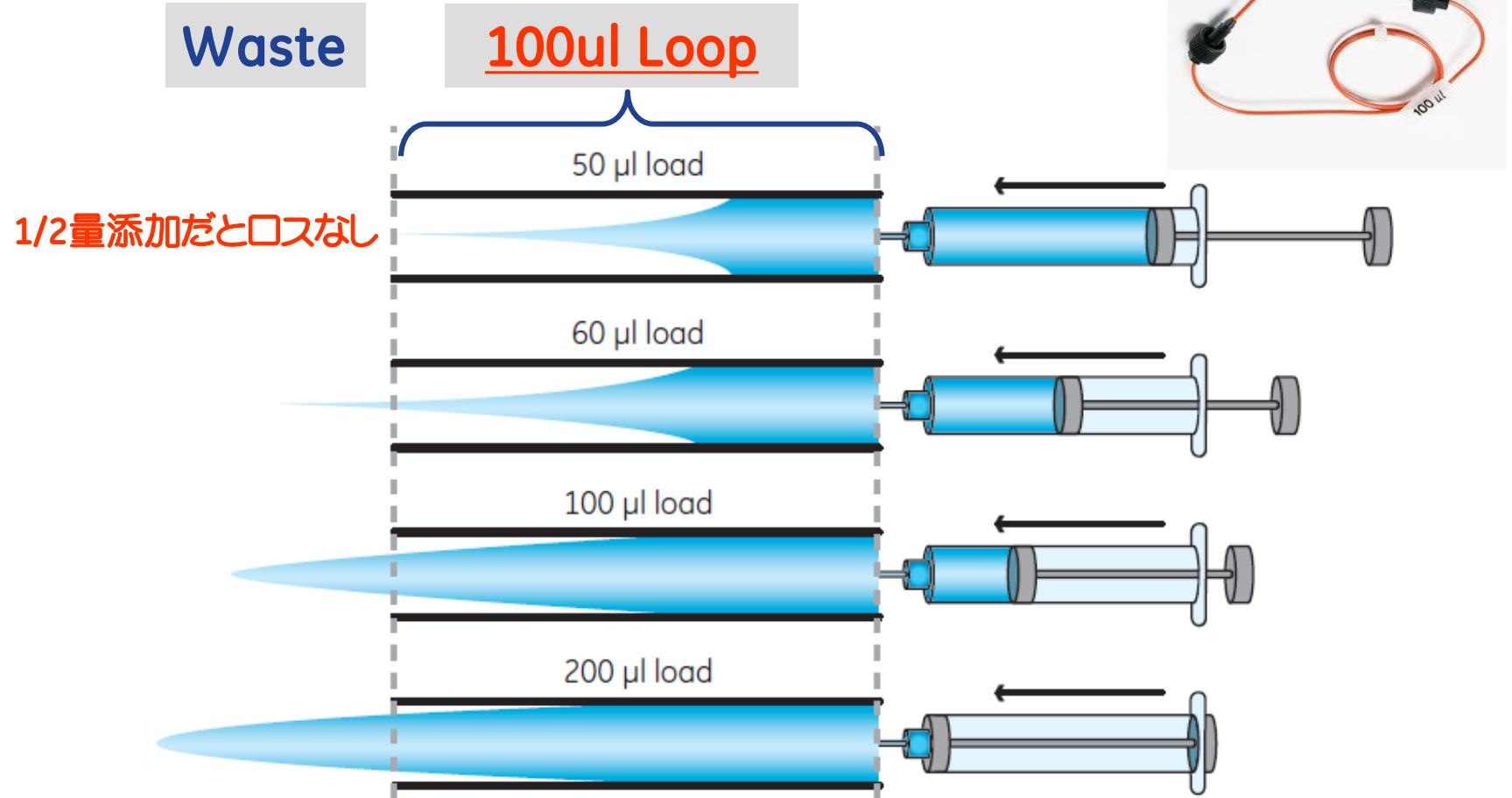


PEEKチュービング中の溶液の流れ方



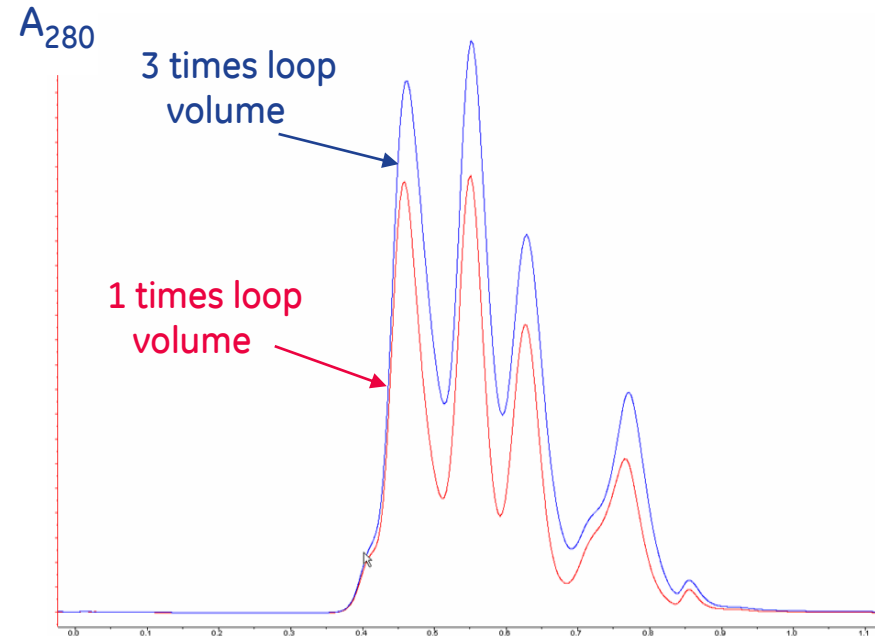
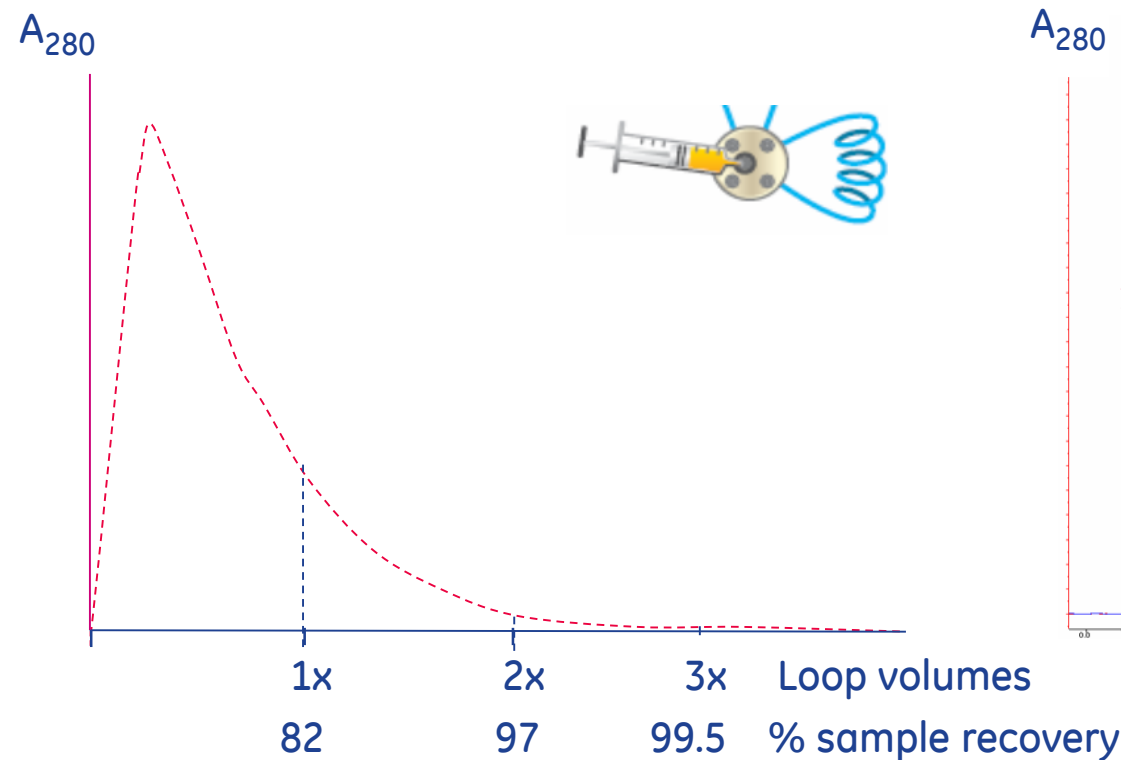
チュービングの中央ほど先に進み、管壁付近は遅れる

サンプルループへサンプルを打つ時には？



- 部分充填= ループ体積の1/2までの充填でロス回避
- 完全充填= ループ体積の3倍以上の充填で完全に満たされる

ループ中のサンプルをカラムに押し出す バッファ量は?



ロスせず打ち込むには、ループ体積の3倍以上のバッファでサンプルを押し出す必要あり

(配管径により前後する可能性がある)

サンプルループへの部分充填のやり方 (AKTA go)

- 1、インジェクションバルブのポジションがLOADであることを確認する
- 2、”Syr”ポートにバッファー(液量:ループ体積の3倍以上)の入った注射器をセットして注射筒からバッファーをサンプルループへ注入する
- 3、2の注射器を抜く前に、
Manual ↓ Flowpath ↓ Injection valve → INJECT →Execute
- 4、2 の注射器を抜く
- 5、サンプル(液量:ループ体積の半分まで)を吸い上げた注射器を”Syr”ポートに差し込む
- 6、Manual ↓Flowpath ↓ Injection valve → LOAD →Execute
- 7、注射筒を押してサンプルを注入し、実験が終了するまでその注射器は差したままにする